



コロナ禍における支援

伊藤 美枝子議員

不登校や学校への行き渋りが増加している。必要な支援の取り組みを。

家庭訪問や面談を行うなど家庭との連携を図るとともに、教育相談体制の充実と多様な学びの機会保障を図る。タブレット端末を活用し実態に応じた支援を始めていく。

産後ケアの実績と利用者への声は。

事業開始の令和元年7月から令和3年10月ま



学校から貸与されるタブレット端末

で14組が利用している。医療機関を活用し宿泊することで心身の回復や育児の仕方を専門職から受けることができたという。

子宮頸がん予防ワクチン接種は

積極的勧奨が再開後の対象者となる現在小学校6年生から中学校3年生の女子児童・生徒へは、市医師会の助言に基づき、通知方法と内容を決定していく。

接種機会を逃した人への対応として、キヤッチアップ制度導入後の情報提供は。

個別勧奨及びキヤッチアップ制度のいづれにしても、文書や広報ホームページ等を通じて、対象者やその保護者に確実に提供できるように努める。

業務効率化の取り組みの効果と課題は。

国が策定する取り組みを受け、目指すビジョン「離れていてもつながる デジタルの活用で便利なまち ふじみ野」を掲げふじみ野市デジタルトランスフォーメーション(DX)推進方針の策定を進め、パブリック・コメントの募集を令和3年12月21日から実施する。

あらゆる行政手続きのオンライン化、市役所業務のフルデジタル化に向け、全庁的にDXを推進する。

GIGASクール構想の今後

小・中学校の1人1台端末整備後の活用状況は。

タブレット端末の活用状況や活用時間、家庭学習への持ち帰り等の扱



行政事業デジタル化推進の効果と課題

島田 和泉議員

業務効率化の取り組みの効果と課題は。

国が策定する取り組みを受け、目指すビジョン「離れていてもつながる デジタルの活用で便利なまち ふじみ野」を掲げふじみ野市デジタルトランスフォーメーション(DX)推進方針の策定を進め、パブリック・コメントの募集を令和3年12月21日から実施する。

あらゆる行政手続きのオンライン化、市役所業務のフルデジタル化に向け、全庁的にDXを推進する。

市職員における女性管理職の比率向上

令和3年4月1日現在の女性管理職の割合は副課長以上19.4%で、令和6年までに25%以上の目標を設定している。

引き続き目標達成を目指す計画的な昇任などの取り組みを進めていく。

法も条例も政策決定の場に女性参画を求めている。女性管理職の比率向上を。

令和3年4月1日現在の女性管理職の割合は副課長以上19.4%で、令和6年までに25%以上の目標を設定している。

引き続き目標達成を目指す計画的な昇任などの取り組みを進めていく。

大腸がん・肺がん検診無料化

無料化でがん検診受診促進を。

検診は2市1町と東入間医師会との協議で決定しているため、市単独での無料化は難しい。

参政権を保障する選挙事務の在り方

選挙事務従事者は参政権の意義を正しく理解し業務にあたるべきでは。

有権者の貴重な権利であることを理解して実務を行えるようにする。

ゼロカーボンシティの実現を

環境政策の実施にあたり、費用対効果が適切に把握できる環境会計を導入しては。

環境省の環境会計ガイドラインを参考に調査研究する。

離婚届け提出時に養育費協議支援を

養育費に係る公正証書の作成支援を。

まずは、養育費の取り決めの大切さを伝えていく。支援の必要性について、今後検討したい。

おくやみワンストップサービスの導入を

死別による悲しみの中、関係各課をまたぐ手続きは大きな負担である。一つの窓口で一度に済む手続き方法を。

ワンストップで行える窓口の設置は重要と認識している。先行事例を研究する。

障がい者の生活を地域全体で支えるため、複数の事業所が連携する面的整備型の地



障害者週間記念事業

地域生活支援拠点とは 地域生活支援拠点の整備にあたっては、自立支援事業、地域定着支援事業などを組み合わせていくことが奨励されているが、市での現状と課題は。

自立生活を支えるために 障がい者の地域生活を支える行政の課題は。相談体制の充実に加え、地域での自立した生活には、地域の人の相互理解と協力が重要となるため、障害者週間記念事業(ふれあい広場)などの普及啓発活動などを通じ地域共生社会を目指す。

大腸がん・肺がん検診無料化 無料化でがん検診受診促進を。 検診は2市1町と東入間医師会との協議で決定しているため、市単独での無料化は難しい。



大腸がんの検査キット

参政権を保障する選挙事務の在り方 選挙事務従事者は参政権の意義を正しく理解し業務にあたるべきでは。 有権者の貴重な権利であることを理解して実務を行えるようにする。

ゼロカーボンシティの実現を 環境政策の実施にあたり、費用対効果が適切に把握できる環境会計を導入しては。 環境省の環境会計ガイドラインを参考に調査研究する。

離婚届け提出時に養育費協議支援を 養育費に係る公正証書の作成支援を。 まずは、養育費の取り決めの大切さを伝えていく。支援の必要性について、今後検討したい。



コロナ禍における支援

伊藤 美枝子議員

不登校や学校への行き渋りが増加している。必要な支援の取り組みを。

家庭訪問や面談を行うなど家庭との連携を図るとともに、教育相談体制の充実と多様な学びの機会保障を図る。タブレット端末を活用し実態に応じた支援を始めていく。

産後ケアの実績と利用者への声は。

事業開始の令和元年7月から令和3年10月ま



学校から貸与されるタブレット端末

で14組が利用している。医療機関を活用し宿泊することで心身の回復や育児の仕方を専門職から受けることができたという。

子宮頸がん予防ワクチン接種は

積極的勧奨が再開後の対象者となる現在小学校6年生から中学校3年生の女子児童・生徒へは、市医師会の助言に基づき、通知方法と内容を決定していく。

接種機会を逃した人への対応として、キヤッチアップ制度導入後の情報提供は。

個別勧奨及びキヤッチアップ制度のいづれにしても、文書や広報ホームページ等を通じて、対象者やその保護者に確実に提供できるように努める。

業務効率化の取り組みの効果と課題は。

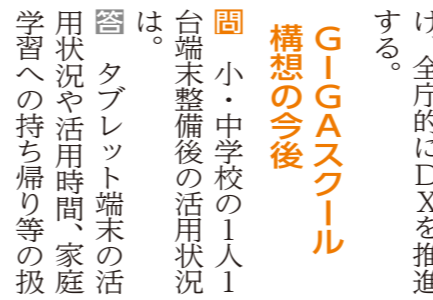
国が策定する取り組みを受け、目指すビジョン「離れていてもつながる デジタルの活用で便利なまち ふじみ野」を掲げふじみ野市デジタルトランスフォーメーション(DX)推進方針の策定を進め、パブリック・コメントの募集を令和3年12月21日から実施する。

あらゆる行政手続きのオンライン化、市役所業務のフルデジタル化に向け、全庁的にDXを推進する。

GIGASクール構想の今後

小・中学校の1人1台端末整備後の活用状況は。

タブレット端末の活用状況や活用時間、家庭学習への持ち帰り等の扱



放課後児童クラブの利用多様化への対応 月額一律となつてい



コーラスの練習風景

投票所の環境改善 車椅子の利用者や立ったまま記載ができない人への配慮は。 車椅子の配置や車椅子用記載台を設置している。車椅子用記載台は立ったまま記載できない人も利用できる。これらの周知徹底を図り、投票管理者に案内を適切に行うよう指導する。



文化芸術都市を目指して

鈴木 美恵議員

文化施設に音楽機材・展示機材・設備・舞台芸術について精通しているスタッフの常駐を。

備品などの設備を含めた施設全体の利用に関して、利用者が混乱することがないように、窓口に掲げるスタッフ等に対し、しっかりと研修を行い、レベルアップを図っていく。

また、日によって登室児童数が違うと職員のシフト管理も困難となる。おやつ代については運営している指定管理者とともに検討していく。

また、日によって登室児童数が違うと職員のシフト管理も困難となる。おやつ代については運営している指定管理者とともに検討していく。

また、日によって登室児童数が違うと職員のシフト管理も困難となる。おやつ代については運営している指定管理者とともに検討していく。

また、日によって登室児童数が違うと職員のシフト管理も困難となる。おやつ代については運営している指定管理者とともに検討していく。

また、日によって登室児童数が違うと職員のシフト管理も困難となる。おやつ代については運営している指定管理者とともに検討していく。



自転車におすという発想を

小林 憲人議員



押し歩き推進区間の表示

上福岡駅東口の商店街は、路地が多く自転車専用レーンの設置が難しい。おしチャリロードにしては。

まずは、おしチャリへの理解が必要である。歩車分離信号などでPRし、市民の納得が得られれば、区間指定するが考えたい。

環境政策の実施にあたり、費用対効果が適切に把握できる環境会計を導入しては。

環境省の環境会計ガイドラインを参考に調査研究する。

離婚届け提出時に養育費協議支援を 養育費に係る公正証書の作成支援を。 まずは、養育費の取り決めの大切さを伝えていく。支援の必要性について、今後検討したい。